

生産者との交流を通して「お米」や食料、農業について学ぶ

- 生活協同組合コープかごしまでは、組合員が生産者との交流を通して、「お米」や食料、農業について学ぶ場として、コープ親子スクール「お米作り体験教室」、産直米産地での田植え・稲刈り交流会、生協協同農園でのさつまいも、じゃがいも植え付け、収穫体験を実施している。
- 組合員の親子が農作業体験や生産者との交流から、日本の農業、食文化、食育、環境について考え、米・農作物の消費を増やす機会につながるよう展開している。

コープかごしま(鹿児島県)



【取組の内容】

- 1 コープ親子スクール「お米づくり体験教室 (会場: 始良市)
田植え教室、草取りと生き物調べ教室、
稲の花の観察と案山子作り、稲刈り教室、収穫祭
平成27年度で13回目
- 2 産直米産地での体験交流
田植え交流会、稲刈り交流会(会場: 伊佐市)
早期米 田植え交流会、稲刈り交流会(会場: 志布志市)
- 3 生協協同農園での芋の栽培体験(会場: 鹿児島市)
さつまいもの苗植え・収穫体験、
じゃがいもの種芋植え、収穫体験



案山子(かかし)づくり



稲刈り体験

【取組の成果】

田んぼやその周辺の生き物について観察したり、稲の花が長雨の影響で咲き方が遅れたことなど、米作り体験を通して、自然や環境のことについて新たな発見や考える機会となった。

作物を育てるところから食べるところまで、様々な作業をしたり、生産者との交流を深める中で、生産者の日頃のご苦労を知ることができた。参加者の生産者への感謝の声は、生産者の励みにもつながり、双方向での理解につながった。

○平成27年度は全体で13回実施、農業体験参加者数 延べ453人
H26年度実績参加人数305人、H27年度当初参加目標380人



収穫祭の様子



参加者によるお米作り体験まとめ